

## 大 会 宣 言

第40回全国歯科保健大会は、広い県土と地形によってもたらされた多様で豊かな自然風土をもつ、ここ福島県から「おいしく食べよう、楽しくすごそう～ようこそ！うつくしま、ふくしま。～」をメインテーマとして、健全な歯と口腔によってもたらされる質の高い豊かな食生活が活動的で健康的な生活を維持していくことに重要であること、ひいては健康寿命の延伸に重要であることを発信しました。

本大会は、第40回という節目の大会であり、また令和という新しい時代の幕開けに開催されました。歯科保健の観点では、現在、乳幼児期の著しい歯の減少、成人期の歯周病に対する国民の関心の高まりと歯周病メンテナンスの普及、さらには、80歳で20本以上の歯を保つ8020（ハチマル・ニイマル）達成者が50%を超えたことなど、まさに時代の大きな転換点というべき時期と考えます。今後は歯科保健の充実によりもたらされる様々な効果についてのエビデンスを精査し、口腔機能低下予防を含むオーラルフレイルなどの新しい概念についても対応していく必要があります。

本大会を機に、私たちは、歯科的な取り組みを通じてすべての人々の豊かな食生活を支援し、「健康寿命の延伸」に寄与することをここに宣言します。

令和元年 11月2日  
第40回全国歯科保健大会